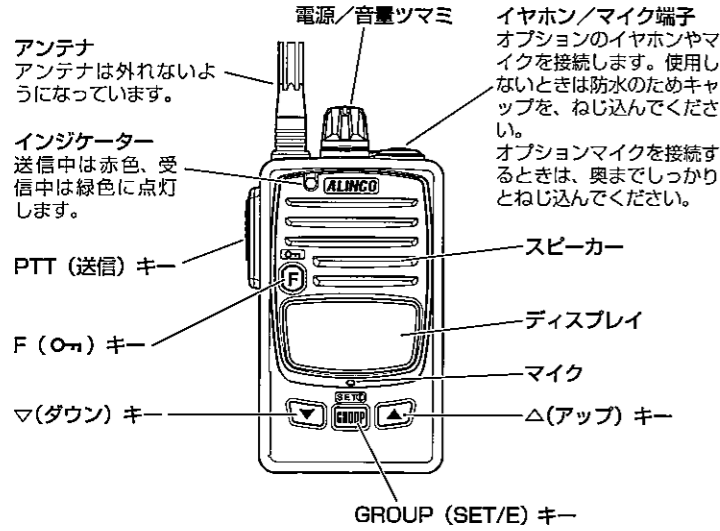


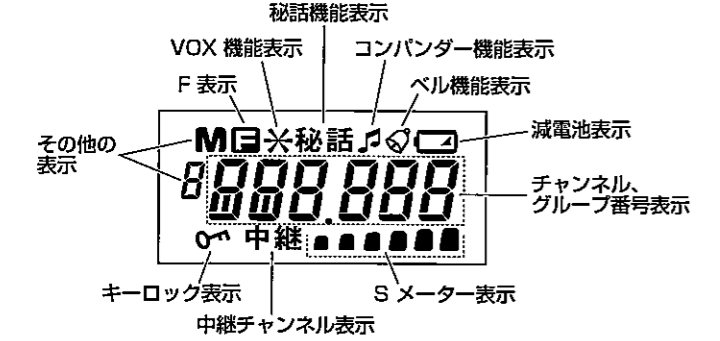


各部の名前とはたらき

前面部



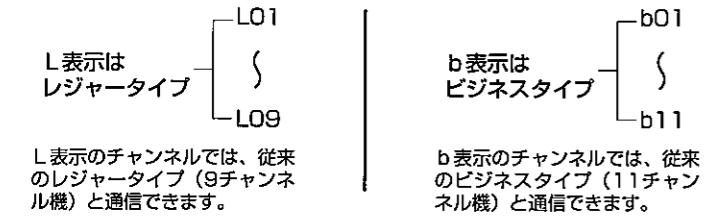
ディスプレイ



チャンネル表示について

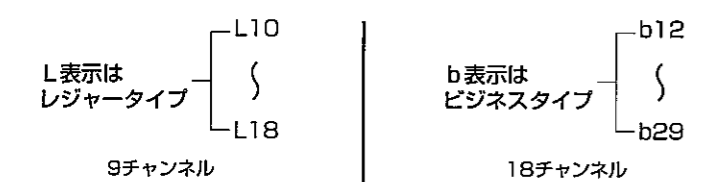
交互通話時

レジャー、ビジネス両方の20チャンネルを搭載しています。



中継通信時

レジャー、ビジネス両方の27チャンネルを搭載しています。



セットモード

各種機能を用途やお好みに合わせてカスタマイズすることができます。

セットモードにする

- ①[F]キーを押しながら[SET]キーを押します。
②[SET]キーを押すごとに項目が切り替わります。
③または△キーを押して設定値を変更します。
④[PTT]キーを押して設定を完了します。

※ セットモードについての詳しい内容は、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.alinco.co.jp/「電子事業」

基本操作

本機の基本となる操作方法を説明します。カスタマイズ方法や拡張機能については弊社ホームページをご覧ください。

交互通話

電源を入れる

電源/音量つまみを時計方向に回します。

音量を調整する

電源/音量つまみを時計方向に回すと音量が大きくなります。
▽キーと△キーを同時に押すと「ザー」というノイズが聞こえ、音量の目安となります。
適切な音量に調整してください。

チャンネルを合わせる

▽または△キーを押して交互通話用チャンネルのL01～09、b01～11を選択します。
通話したいトランシーバー全てを同じチャンネルに合わせます。
キーを押し続けると連続してチャンネルが切り替わります。

受信する

信号を受信するとスピーカーから相手の声が聞こえます。
インジケータが緑色に点灯し、ディスプレイのSメーターが信号の強さに応じて点灯します。

送信する

信号を受信していないことを確認してから[PTT]キーを押します。
→インジケータが赤色に点灯します。
[PTT]キーを押しながらマイクに向かって話します。
マイクと口元は約5cm離してください。
一定の強さ以上の信号を受信しているときは警告音「プププ」が鳴り送信できません。
[PTT]キーを離すと受信待ち受け状態に戻ります。

中継通話

直接の通信では電波が届かない場所にいる相手と中継器を介して通話することができます。
別途、弊社製の中継器が必要です。

チャンネルを合わせる

▽または△キーを押して中継通話用チャンネルのL10～18、b12～29を選択します。
→「中継」が点灯します。

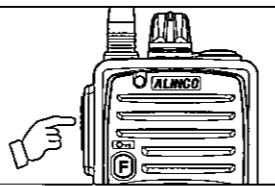
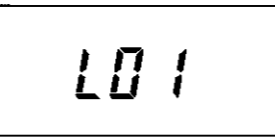
送信する

[PTT]キーを押し続けま。
→直後に「ビビ」という音が鳴ります。
[PTT]キーを押しながらマイクに向かって話します。

※ お使いになる中継器の設定をご確認ください。
中継器にグループトーク機能が設定されている場合は、本機にもグループトーク機能を設定してください。

※ 中継用チャンネルでは、子機どうしの直接通話ではできません。
それぞれの機舎が至近距離にあると誤動作することがあります。
子機-中継器間、子機-子機間は10m以上離してください。

Table with 5 columns: セットモード, 機能説明, 選択項目, 初期値. Lists various settings like volume, PTT, and display options.



コールトーン機能

送信中に▽または△キーを押すと、呼び出し音が鳴り相手呼び出すことができます。▽と△キーでは音色が異なります。

グループトーク機能

同じグループの人とだけ通話したいときは、グループトーク機能を使用します。

[GROUP]キーを押す

→グループ番号が点灯します。

グループ番号を合わせる

[F]キーを押しながら▽または△キーを押して自分のグループのトランシーバーを全て同じグループ番号に合わせます。

グループ番号は01～50を選択できます。

送信する

[PTT]キーを押しながらマイクに向かって話します。
→同じチャンネル、同じグループ番号の相手とだけ通話できます。

キーロック

キーロックしておくこと誤操作を防止できます。

簡易キーロック (LoC-1)

[F]キーを約2秒押します。
→「LoC-1」が点滅したあと「On」が点灯します。

解除するには同じキー操作をします。

通常キーロック (LoC-2)

[F]キーと[GROUP]キーを同時に約2秒押します。
→「LoC-2」が点滅したあと「On」が点灯します。

解除するには同じキー操作をします。

減電池表示

電池の残量が少なくなると「[電池アイコン]」が点灯し、電池の交換時期が近づいていることをお知らせします。
さらに残量が少なくなると「[電池アイコン]」が点滅します。
点滅したら新しい電池と交換してください。

※ 「電源が入らない」「オンオフを繰り返す」「ディスプレイ表示が消える」「ハウリング」などの症状が出た場合も電池の消耗が考えられるため、新しい電池と交換してください。
電池選択(セットモード)設定が適正でないとき正しいタイミングで電池交換時期を表示しません。

リセット

設定状態がわからなくなったときに初期化します。

[F]キーを押しながら電源を入れます。
→ディスプレイ全点灯中に[F]キーを離します。
→工場出荷状態のL01チャンネルになります。

その他の機能

本書には記載していない拡張機能については弊社ホームページをご覧ください。
http://www.alinco.co.jp/「電子事業」

デュアルオペレーションモード

メイン/サブの2つのチャンネルを1秒ごとに交互受信し、そのどちらとも通話することができるモードです。1台のトランシーバーで2台のはたらきをします。

リモコンモード

本機をリモコンとして、中継器のチャンネルなどを遠隔操作する機能です。本機能は、中継器DJ-P101R、DJ-P111R、DJ-P112Rに対応しています。

※ 誤ってこれらのモードに切り替わり、ディスプレイにおかしな表示が出たときは電源を入れ直すと正常な状態に戻ることがあります。

故障とお考えになる前に

Table with 3 columns: 症状, 原因, 処置. Lists common issues like no power, no sound, or no transmission and provides troubleshooting steps.

処置を実施しても異常が続くときはリセットしてください。
電池が消耗していると誤動作することがあります。新しい電池に交換してください。

製造中止製品に対する保守年限に関して

生産終了製品に関しては下記の一定期間補修用部品を常備しています。
不測の事態により在庫がなくなる場合もあり、修理ができないこともありますのでご了承ください。
補修用部品の保有期間は生産終了後5年です。

オプション一覧

Table listing various optional accessories like chargers, cables, and spare parts with their model numbers.

(※1) スピーカーマイクは、PTT ホールド機能、VOX機能が使用できません。
上記以外のオプションマイク製品を使用するには、別途プラグ変換ケーブル(EDS-14)が必要です。

定格

Table with technical specifications including frequency range, power output, and dimensions.

仕様・定格は予告なく変更する場合があります。
本書の説明用イラストは、実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。